

第3回 瀬棚町議会定例会

第3回瀬棚町議会定例会が9月25日から9月29日（26日から28日まで休会）まで開かれ、一般質問や補正予算のほか、議案9件などが審議されました。決まった内容は次のとおりです。

条例

●瀬棚町船揚場施設管理条例の制定
町内の船揚場を町の施設として管理するために必要な事項を定めました。

●瀬棚町立学校職員の自家用自動車の公務使用に関する条例の制定
瀬棚町立学校の教職員（給食センター栄養職員含む）が公務のため自家用自動車を使用することについて必要な事項を定めました。

同意

●瀬棚町教育委員会委員の選任
任期満了に伴い、引き続き現職の「房崎弘隆」氏が選任されました。

認定

●平成14年度瀬棚町一般会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町老人保険特別会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町介護保険特別会計歳入歳出決算認定
●平成14年度瀬棚町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定

意見案

●北海道新幹線の建設促進を求める要望意見書
●一般道場における遺伝子組換えイネ試験栽培反対に関する要望意見書

一般質問

5名の議員からの一般質問の質問事項についてご紹介いたします。くわしい答弁内容は、後日発行の議会だよりをご覧ください。

●三杉荘運営の適正化について
●ゴミ焼却炉の回収について
●夕陽が丘公園の遊具充実について
●あじさい広場のバリアフリー化について
●町道がんび代幹線の一部改修について
●農業振興対策について
●北島歌（美谷）地区国道改修について
●介護ボランティアの創設について
●児童保育と学校教育について
●高齢者世話付住宅の建設について
●まちづくり基本条例の制定について
●雇用対策について
●洋上風車の売電契約について
●国保事業の広域化等について
●ブックスタート事業の推進について
●子どもの読書活動の推進について

平成14年度各会計決算を認定

補正予算

●平成15年度一般会計補正予算（第5号）
予算総額に一、九六六万七千円を追加し、総額三億三、一五八万三千円となりました。

●平成15年度老人健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
一、二九一萬八千円を追加し、総額四億六九七万六千円となりました。

●平成15年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
出産育児一時金の増額など五九七万五千円を追加し、総額三億五、一五九万

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第3号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第3号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

●平成15年度風力発電事業特別会計補正予算（第2号）
ロゴと愛称の商標登録出願経費など五三万四千円を追加し、総額七億一、二四〇万円となりました。

Q. 瀬棚での7日間はいかがでしたか？

大沢俊介



北海道は、今回が2回目です。瀬棚の農業・水産業などの重要な産業を見て、体験できたことが、ただの観光と違い勉強になりました。これからも、瀬棚町に何度か来ることもあると思いますが、そのときはどうぞよろしくお願いします。

平林雄太



初めて北海道に来て、初めて飛行機に乗った。たくさんの人と出会い、いろいろなことを経験した。たくさん迷惑もかけた。本当に教えられることが多かった。この思い出は一生忘れないだろう。そして、またここに来たいと思います。

森 明子



お世話になりました。初めて瀬棚町を訪れ秋鮭漁や牛の出産、マリンスポーツまで体験でき、小さな町なのに、なんてたくさんのドキドキが詰まっているところだろうと感じました。また、役場や農家の皆さんのおかげでとても充実した時間を過ごすことができました。これからも温故知新、温かい人柄と雄大な自然を守りつつ、町が発展していくことをツアー参加者としてささやかながらお手伝いさせていただきます。ありがとうございました。

百瀬さほ子



今回のモニターツアーでは、瀬棚の自然を満喫し、牛の出産にまで立ち会うことができました。町の人たちとの交流もとても楽しかったです。今後の人生に必ず役立つ経験ばかりでした。大変お世話になりました。ありがとうございました。今度はプライベートでまた瀬棚に遊びに来ます。

徳増絵里子



一言で表現するのが難しいほど、楽しかったこと、感動したこといろいろ詰まった一週間でした。お世話になりました。ありがとうございました。

目黒直子



瀬棚は「これからの町」という印象を受けました。短い間だったので、表面部分しか見るのができなかったかもしれませんが、皆さん一人一人が町のために頑張っていることが分かりました。素材の良さを大切に、新しいことに取り組む姿勢など、気持ちの強さにとても感動。貴重な体験の中で生産者側の厳しい現状なども聞けました。今まで何気なくしていた食生活の中、そこまで考えることはありませんでした。体験を通じて、粗末にはできない問題だと深く感じました。こうした機会がなければ、決して見る・聞くことができなかったと思いますので、これからもこのモニターツアーを続けて欲しいです。一人でも多くの人に同じ体験を通して、見て、聞いて、感じて欲しいと思います。「瀬棚町」の良さを知ってしまった者として、自分には何ができるか分かりませんが、協力して町を支援していきたいと思っています。一番の理想は、自分の県や町、周囲の人との橋渡しができるくらいだと思います。

9th 北海道せたなモニターツアー

2003.9.13-19

9月13日～19日までの7日間、都市部の青年を対象に瀬棚町の農漁業などの産業体験を通じて、地域間交流を目的に「北海道せたなモニターツアー」が開催されました。このモニターツアーは今回で9回目を迎え、今年は6名の方が参加されました。参加者は、それぞれの希望した農漁業の作業体験などを行いました。



今回の参加者（氏名・年齢・住所・産業体験受入先）

- ▷大沢 俊介（19）埼玉県 - 佐藤農場
- ▷平林 雄太（18）神奈川県- 有機栽培開発部会ハウス
- ▷森 明子（25）東京都 - 井利元農場・加工センター
- ▷百瀬さほ子（27）神奈川県- 大根田農場・加工センター
- ▷徳増絵里子（18）神奈川県- 石立農場・加工センター
- ▷目黒 直子（26）神奈川県- 斎藤漁業部